



平成 28 年 3 月 2 日

関係各位

株式会社スリー・ディー・マトリックス

消化器内視鏡手術における臨床研究成果に関する論文掲載のお知らせ
(自己組織化ペプチド技術の後出血予防及び潰瘍治癒促進に関する臨床研究)

当社グループは、自己組織化ペプチド技術の外科領域や再生医療領域への応用をグローバルに進めております。

この度、浦岡俊夫医師（東京医療センター消化器内科医長、慶應義塾大学医学部腫瘍センター特任准教授）により実施された、当社自己組織化ペプチド技術を用いた消化器内視鏡手術における後出血予防及び潰瘍治癒促進（創傷治癒促進）に関する臨床研究に関する論文を当社 HP 上に掲載いたしましたので、お知らせいたします。

論文タイトル：A novel fully synthetic and self-assembled peptide solution for endoscopic submucosal dissection-induced ulcer in the stomach. *Gastrointest Endosc.* 2015 Dec 1. doi: 10.1016/j.gie.2015.11.015. [Epub ahead of print]

（胃内視鏡的粘膜下層剥離術に伴う癒痕に対する完全人工合成自己組織化ペプチド溶液*）

論文著者： Uraoka T, Ochiai Y, Fujimoto A, Goto O, Kawahara Y, Kobayashi N, Kanai T, Matsuda S, Kitagawa Y, Yahagi N.

当社は、本臨床研究に対して契約に基づき当社技術による研究資材の提供を行っております。本臨床研究より後出血予防及び潰瘍治癒促進に有用である可能性が示唆されたことは、今後の製品開発において大きな価値を有するものであると考えております。

当社は今後も多様な研究分野で自己組織化ペプチド技術が応用されるよう、研究開発を推進し新規事業化に向けて取り組んでまいります。

以 上

*：当社訳による

本件に関するお問い合わせ先
株式会社スリー・ディー・マトリックス
管理部 Tel：03 - 3511 - 3440（代表）